

## 空港間観光ガイド付高速バス 仙台空港・松島・平泉・花巻線

### <POINT>

- ・2つの空港（仙台国際空港、いわて花巻空港）と観光地を結ぶルートでの「観光ガイド付高速バス」の運行
- ・東北観光周遊ルートの起点として、どちらの空港も選ぶことができ、旅行商品開発やFIT（海外個人旅行）ニーズ対応の可能性が拡大
- ・多言語にも対応した観光ガイドや利用者特典など、「移動」と「観光」を兼ね備えたサービスの提供

### <地域の概況>

岩手県の盛岡市・宮古市・山田町から久慈市・二戸市などにかけての県北部は、定住人口が少ない地域となっている。そのため、路線バスの運営だけでなく、貸切バスでのツアー観光や、高速・都市間バスでの首都圏からの誘客など、外部から人を呼び込むための取組が岩手県北自動車株式会社（以下、岩手県北バス）を中心に行われてきた。

一方、岩手県の空の玄関口である「いわて花巻空港」では、札幌・名古屋・伊丹・福岡との国内定期便のほか、2014年からは、毎週水・土曜日に台湾からの定期チャーター便が就航している。また、宮城県の「仙台国際空港」には、札幌・成田・名古屋・小松・伊丹・関西・神戸・出雲・広島・福岡・那覇との国内定期便のほか、韓国・中国・台湾からの国際定期便が就航しており、東北観光周遊ルートの起点の一つとなっている。

こうした状況のなか、仙台国際空港の民営化と国内外LCCの積極的な受け入れ等を契機として、県を越えた1市2町（岩手県平泉町、宮城県東松島市・松島町）の共同による「仙台空港二次交通運行調査事業」が2017年度に実施された。それによって、仙台国際空港から、東北を代表する観光地である日本三景松島・奥松島と世界文化遺産平泉への誘客を図るとともに、インバウンド観光客の需要開拓をめざすべく、観光ガイド付高速バスの運行が開始された。

### <取組の概要>

バスの運行、情報発信・セールスプロモーション、利用者情報調査などは、岩手県北バスによって運営されている。また、国内外への情報発信やエアラインへのセールスプロモーションなどについては、宮城県はじめ仙台国際空港株式会社と連携して実施されている。



図 1 : 仙台国際空港の案内表示



図 2 : 仙台国際空港のバス停



図 3 : 仙台国際空港のバス停 立地

## ①運行状況

2017年1月25日から、「仙台空港・松島・平泉線」、「仙台空港・松島/奥松島観光周遊バス」の運行を開始。2018年5月11日からは、いわて花巻空港まで延伸した「仙台空港・松島・平泉・花巻線」の運行を開始した。これによって、東北観光周遊ルートの起点を、仙台国際空港・いわて花巻空港のどちらでも選択できるようになり、旅行商品開発やFIT（海外個人旅行）ニーズ対応の可能性が広がった。特に、これまで仙台空港から直行での交通網がなかった日本三景松島/奥松島、世界遺産平泉、花巻温泉郷を結ぶルートによって、観光圏の広域化や、連泊型周遊化の促進効果が期待できる。

月間の利用者数は、2017年秋の観光シーズンには1,000～1,200人となった。その後、冬には500～600人となったが、2018年5月にはまた1,000人近い利用者数へと推移してきている。今後は更にプロモーションを強化し、採算ラインである2,700人～3,000人の利用者数を目指していく必要がある。インバウンド観光客は、月に40～50人程度の利用があり、バス社内でのアンケート調査によると、台湾、中国、韓国、欧米・タイからの観光客という順になっている。また、全体の7割が、仙台空港→松島（大人1,000円、小人500円）の利用者となっているが、最近では松島→中尊寺/平泉（大人2,000円、小人1,000円）の利用者も増えてきているとのことである。

## ②観光ガイド

バスにはガイドが同乗し、観光案内・情報提供を行う。5言語（英語・中国語・韓国語・タイ語・日本語）でのアナウンス・システムも導入されており、インバウンド観光客にも対応している。ガイドからは、バスが停車する観光地や施設の案内だけでなく、通過するエリアの東日本大震災からの復興状況の説明や、地元の名産品紹介など、様々な情報を得ることができ、「点」としての観光体験ではなく、仙台～松島～平泉にかけて広がりのある「面」としての観光体験をすることが可能になっている。

## ③チケット購入

チケットは、事前にネットで予約ができ、カード決済も可能。メールで送られてくるケータイ乗車券を乗車時に提示することでスムーズに利用できる。なお、事前に予約している場合、ガイドから降車地の観光パンフレットの提供や、降車後の観光ルートのアドバイスなども受けられる。

また、バス車内や、仙台空港みちのく観光案内、松島観光ガイド事務所、平泉レストハ

ウス、宿泊施設等でも購入可能なため、着地型商品としての利用もしやすい。

目的地	9:10	10:10	11:30	13:15	16:50	18:40
仙台空港	9:40	10:40	12:00	13:45	17:20	19:10
三井アウトレットパーク仙台港	9:45	10:45	12:20	13:50	17:25	19:15
松島海岸	10:05	11:05	12:40	14:10	17:45	19:35
松島観光物産館 展	10:08	11:08	12:43	14:13	17:48	19:38
松島観光物産館 展	11:23	12:23	14:28	17:48	19:38	
文化観光交流館	11:26	12:26	14:31	17:51	19:41	
平泉駅前	12:48	13:50				
松島平泉	12:51	13:53				
平泉(平泉レストハウス前)	12:58	16:15				
松島空港		17:00				

図4：案内チラシ（表）

直通バスに乗って、松島・平泉へ乗って便利・乗ってお得な特典が受けられます  
**《仙台空港・松島・平泉・花巻線 乗車特典一覧》**

**仙台港**

- 仙台うみの杜水族館(特) チケット販売窓口で乗車券を提示すると大人・中高生・小学生・シニア各100円引き
- 三井アウトレットパーク 仙台港(特) インフォメーション窓口で乗車券を提示すると各店舗で使えるスペシャルクーポンを差し替えます
- 平泉レストハウス (1)お食事のお客様に指定のソフトドリンクサービス(特) (1Fフードコート等・2Fレストラン等)
- ②ショッピングコーナー5%割引(酒・送料除く)(特)
- ③レンタサイクル100円引(特)
- サンホテル衣川荘(特) 6F cafe&bar HOKUTEN ソフトドリンク一杯サービス
- ゴールドレンタ平泉(平泉駅前店のみ)(特) レンタサイクル 100円引 公道用カート 100円引 レンタカー 200円引 (各種利用者の予約料無料)

**松島**

- 丸文松島汽船(特) 松島～塩釜 松島～塩釜 どちらでも船料料金10%割引 大人 1,500円～1,350円(中学生以上) 小人 750円～680円 ※松島観光物産館券発売所・各窓口で発売します
- 松島観光物産館(特) 入館料と抹茶体験セットで100円引
- 円遊館(特) 拝観料割引 大人 300円～250円 高校生 150円～100円 小人 100円～70円
- 洗心庵(特) お食事して頂いたお客様に「ずんだ餅」1個サービス
- 松島観光物産館(特) お買い物頂いたお客様にお菓子ちょっぴりプレゼント
- あちのく伊達政宗歴史館(特) 大人 1,000円～800円(高校生以上) 小中学生 500円～400円
- ザ・ミュージアム(特) ザ・ミュージアム(特) シニア 1,200円～1,000円 高校生 1,000円～800円 小中学生 800円～600円
- 藤田隆平ガラス美術館(特) 一般・大学生 1,200円～800円 小・中・高校生 700円～400円

**お荷物無料預かり**

- 松島・松島観光物産館 ●平泉・平泉レストハウス

乗車券の購入方法

- 仙台空港(特) 仙台空港(特) 仙台空港(特) 仙台空港(特)
- 松島観光物産館(特) 松島観光物産館(特) 松島観光物産館(特) 松島観光物産館(特)
- 平泉(特) 平泉(特) 平泉(特) 平泉(特)
- 花巻(特) 花巻(特) 花巻(特) 花巻(特)

図5：案内チラシ（裏）

④提供サービス

バス全車に、無料 Wi-Fi を装備。また、バス乗車券を提示すると、沿線の水族館やアウトレットパーク、観光施設などで割引サービスやプレゼントの特典を受けられる。バス停近くの松島観光物産館、平泉レストハウスでは、手荷物の無料預かりを受け付けており、観光客にとって有益なサービスが充実している。

⑤プロモーション

5 言語（英語・中国語・韓国語・タイ語・日本語）に対応した公式サイトを解説し、国内外へのプロモーションを行っている。 <http://www.sendai-airportbus.jp>

また、宮城県の協力により、台湾や中国の人気ブロガーの招請や、台湾の WEB サイト・旅行情報誌への掲載など、海外向けの情報発信の強化にも取り組んでいる。さらに、プロモーション動画「やっぱり東北が好き」を制作、動画サイトで配信しており、2018 年 7 月時点で、再生回数は 110 万回を超えている。

<https://www.youtube.com/watch?v=OG7-yKe8AIw>

国内向けには、航空会社・旅行エージェントと連携した様々な旅行商品・サービスを展開。乗り換え案内検索などのナビゲーションサービスからの利用者も増えてきている。



図6：公式サイト



やっぱり東北が好き／I Love Tohoku!／我果然還是喜歡東北／역시 도호쿠가 좋다

図7：プロモーション動画「やっぱり東北が好き」

### <今後の課題と対処方法>

2つの空港が起点となることで国内外からの誘客の幅が広がっているが、仙台空港→松島→中尊寺/平泉という方向での利用者が多い状況である。そのため今後は、いわて花巻空港を起点とした逆方向の観光の促進にも力を入れていく必要がある。いわて花巻空港は、関西からの利用者が7割を占めているため、関西エリアへのプロモーションも重要になってくる。また、花巻温泉郷は海外でも有名なため、誘客のフックとなるよう、地元とも連携してプロモーションを実施する予定とのことである。

中尊寺/平泉は、団体ツアーで訪れる観光客が多く、中尊寺/平泉→松島という逆方向への利用者を増やすためには、FITをターゲットとした案内方法を強化していく必要がある。また、インバウンド観光客にとって使い勝手が簡単なフリーパスにも取り組むことになっている。

さらに、外部からの観光客だけでなく、地域内の利用者数を増やしていくために、松島エリアでは新聞販売店でチケット購入ができるようにしたり、公報や回覧板へ情報を掲載したりと、地域住民の方々を対象にしたプロモーションを行っていく予定とのことである。

インバウンド観光客については、特に訪問数が多い台湾からの利用者をターゲットにした発地型商品のプロモーション展開にも力を入れていく。

このように、2つの空港と観光地を結ぶルートでのガイド付高速バスの運行と、その充実したサービス内容は、「移動」と「観光」を兼ね備えた二次交通の取組として他地域でも参考になる有益な事例と言えるだろう。

(取材：2018年6月)